

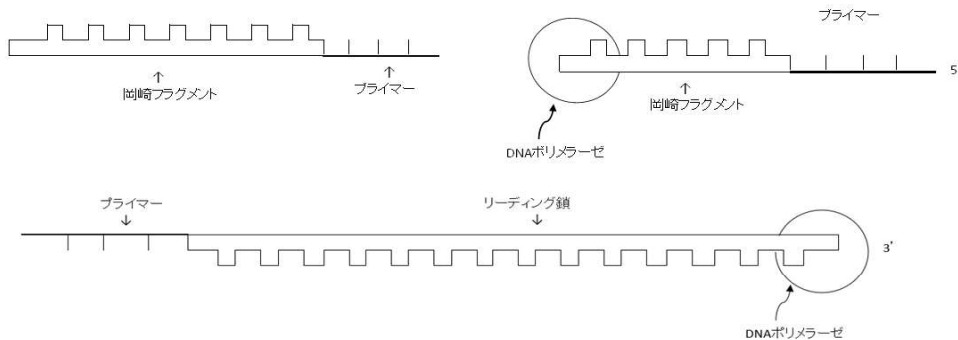
3月試験 [3月4日] 生物 解答

[I]

I 【1】二重らせん【2】半保存的複製

II 24%

III



[II]

I 1回目：③, 4回目：①, 10回目：②

II 慣れ

III 水管に同じ強さの水流を繰り返し与えた時、感覚ニューロン B1 で測定される活動電位は回数を重ねてもほとんど変化しない。その一方で、運動ニューロン B2 で測定されるシナプス後電位は回数を重ねるごとに小さくなる。

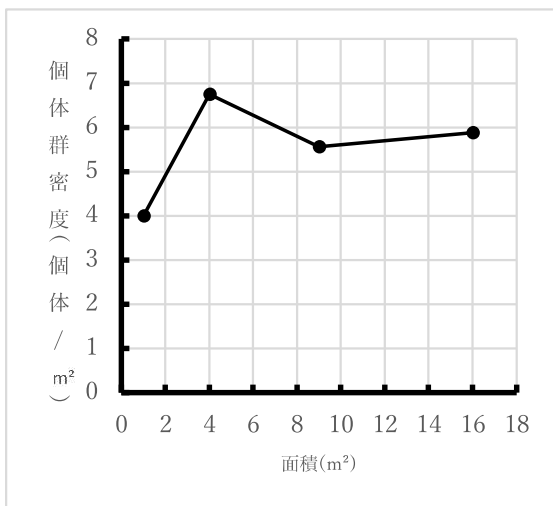
IV 今回、アメフラシのえら引っ込め反射の実験で観察された学習は、感覚ニューロンから運動ニューロンへの興奮が伝わりにくくなることで生じる。

[III]

I 自然に交配が起きている範囲を一つの個体群とみなす。

同種であっても遺伝的に交流がない個体は別の個体群とみなす。

II



III 集中分布では区画が粗にあたると密度は低く、密にあたると高く推定される。

区画が大きいと平均的な密度に近づくが、小さいと平均値から外れる。

粗密を含む十分な大きさの区画を使用するか、複数の区画を設置する必要がある。

IV 繁殖、巣作り、採食などのために、特定の場所に集合したり、個体同士が誘引されて集まるため集中分布する。